

平成26年10月3日

南海電気鉄道株式会社

「DBJ 環境格付」の取得について

南海電気鉄道株式会社（社長：亘信二、以下「当社」という。）は、株式会社日本政策投資銀行（代表取締役社長：橋本徹、以下「DBJ」という。）が実施する「DBJ 環境格付融資制度」の環境格付審査において、環境に配慮した企業経営が評価され、「環境への配慮に対する取り組みが特に先進的」という環境格付を取得しました。環境格付の取得は、平成20年12月に続き2回目となり、前回の評価はBでしたが今回は最高ランクのA評価を受けました。

「環境格付融資制度」とは、DBJが企業の環境経営度を評点化し、その評点に応じて融資条件を設定する「環境格付」の手法を導入した融資制度です。

今回、当社が特に高い評価を受けた点は次のとおりです。

- (1) 省エネ車両の導入などにより、鉄道事業の環境負荷を一層低減している点
- (2) 自社での森林育成事業から取得したCO₂クレジットを付与した「高野山・世界遺産きっぷ」の販売など、沿線の生物多様性保全に注力している点
- (3) 自社の環境経営にとって重要な課題を認識し、意欲的なCO₂排出削減目標などを設定している点

今後もグループ会社一丸となって、省エネルギー、省資源、リサイクル、廃棄物の削減などの取り組みを通じた環境への負荷低減、および沿線の環境保全活動に努めてまいります。



当社は、平成26年9月、日本政策投資銀行（DBJ）より環境格付融資を受け、格付結果は「環境への配慮に対する取り組みが特に先進的」と評価されました。

以上